

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 麒麟ビール株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒164-0001 東京都中野区4-10-2 中野セントラルパークサウス	
本票作成	部署名：生産本部 岡山工場 エンジニアリング環境安全担当				
主たる業種	分類コード	10	業種名：飲料・たばこ・飼料製造業		
事業の概要	ビール製造業 ビール製造量：362.1千kL（令和3年度）従業員数：187名				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	麒麟ビール(株)岡山工場		岡山市東区瀬戸町万富678番地	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(令和元年度)	(令和3)年度排出量	目標年度(令和6年度)
	25,480 t CO <sub>2</sub>	23,934 t CO <sub>2</sub>	24,206 t CO <sub>2</sub>
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和3)年度排出量
	①	麒麟ビール(株)岡山工場	23,934 t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>

削減目標の達成状況	計画期間：	令和2年度	～	令和6年度	(5箇年度)
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(3)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	11.5 %	5.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達	

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 原単位指標：製造量(千kL)	原単位当たり排出量		
		基準年度	(3)年度	目標年度
		74.7 t CO <sub>2</sub> /(千kL)	66.1 t CO <sub>2</sub> /(千kL)	71.0 t CO <sub>2</sub> /(千kL)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和3年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

醸造工程において湯の使用量削減を焦点にして昨年省エネ活動を行い、その結果が排出量・排出原単位のこの結果に現れていると考えられる。

**【推進体制】**

・毎月、各工程の省エネ担当と省エネ事務局（全体とりまとめ）との間で省エネ分科会を開催しており、省エネ活動の進捗、新しい省エネアイテムの検出を行っている。  
・4半期に1度、工場経営層に対して省エネの進捗報告ならびに今後の取り組みについて説明を行っている。加えて同じく4半期に1度、本社とりまとめの上、各工場と省エネをテーマとしてオンライン会議を行っている。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
岡山工場	(令和3年度実施分) ・醸造湯使用量削減 ・各所ヒートポンプの導入（使用開始は今年4月以降）  (今後実施予定分) ・太陽光発電導入（原油換算235 k1/年削減見込み） ・排水バイオガス回収量増加（原油換算200k1/年削減見込み） ・構内照明LED化

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	有	岡山工場水源の森活動として、森林機能の維持のため吉井川上流流域の植樹活動を行っているが、ここしばらくはコロナ禍のため未実施。
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	有	平成19年に小規模太陽光発電、コジェネ発電機、平成23年にはバイオガスボイラー、さらに今年3月には太陽光発電（1,031kW）を導入済。
その他	有	岡山県外のキリンビール工場も上記と同様のシステムを導入している。

**【その他特記事項】**

--